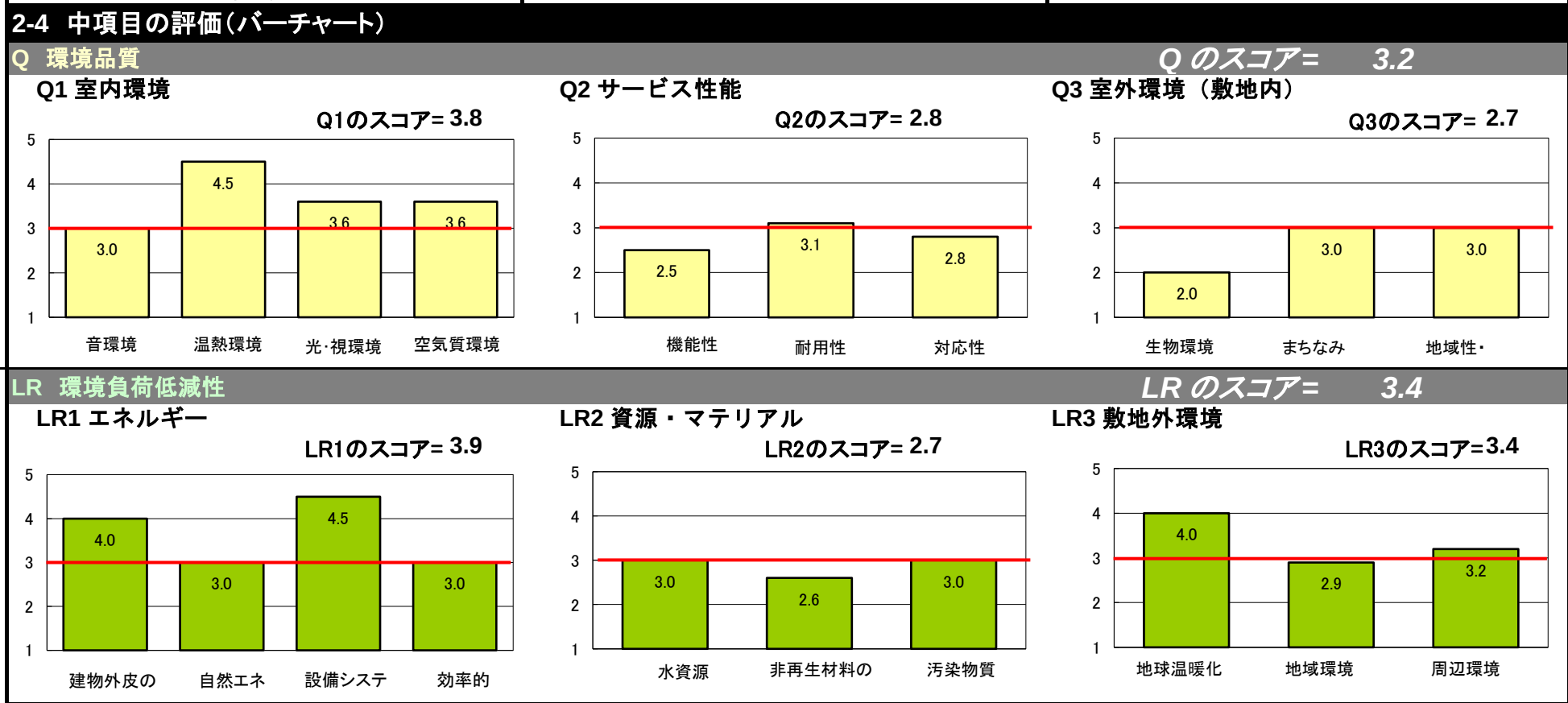
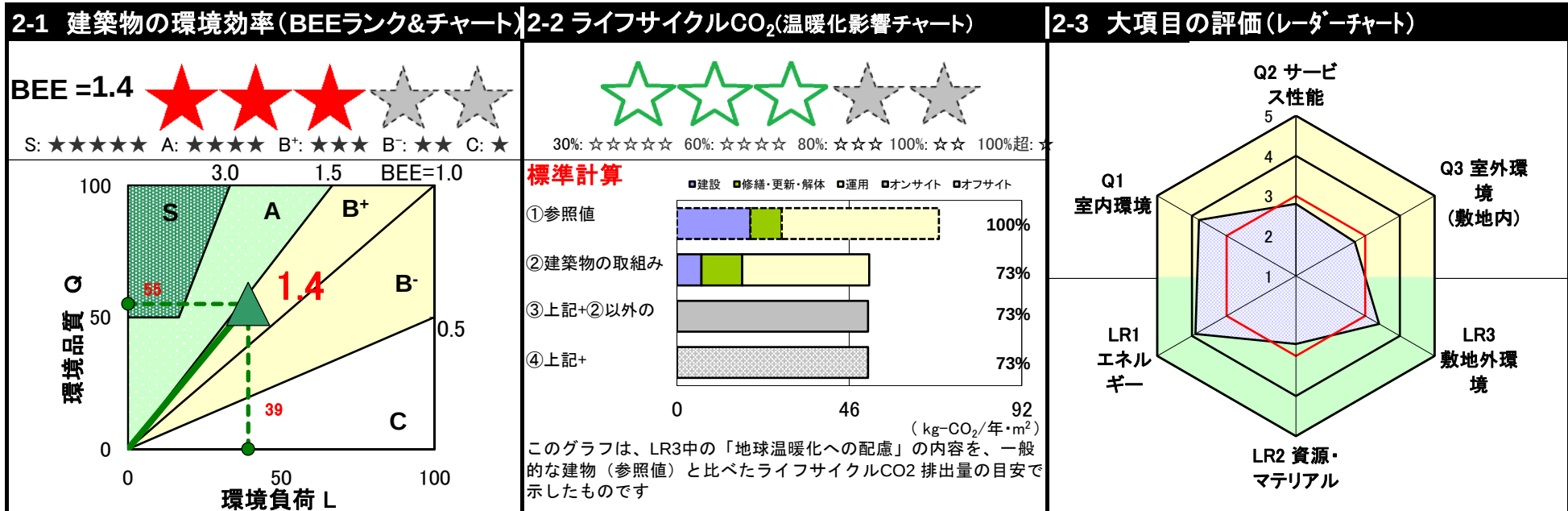


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神奈川県茅ヶ崎市十間坂一丁目計画	階数	地上15F
建設地	神奈川県茅ヶ崎市十間坂一丁目5389番6の一部	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	350 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年11月 予定	評価の実施日	2025年3月3日
敷地面積	1,326 m ²	作成者	株式会社フィルツ都市建築設計
建築面積	611 m ²	確認日	2025年3月3日
延床面積	6,762 m ²	確認者	株式会社フィルツ都市建築設計



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
JR東海道本線・茅ヶ崎駅から徒歩6分の商業地域に、1階に店舗を含む15階建ての共同住宅を計画した。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
住宅部分について、断熱等性能等級5とし、高い昼光率を確保している。また、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	住宅性能評価における劣化対策等級3とし、空調・給排水配管の更新対策にも配慮した設計としている。	特になし
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱等性能等級5、BEI=0.75としている。	LGs下地を採用し、躯体と仕上げ材が容易に分別可能としている。	LCCO ₂ 排出率73%とし、光害抑制にも配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される